

子どもの心肺蘇生、異物除去法など 普通救命講習Ⅲ 受講者募集

日時 1月21日(日) 午前9時～正午
場所 防災センター(鴻之台1)
対象 市内在住・在勤の12歳以上の人
定員 15人 ※先着順、受講無料
申込 1月6日(土)～15日(月) 午前9時～午後9時に
消防本部、各署所で直接か、市HPにある申込
フォームから申込。電話申込不可
消防本部 救急室 ☎63-0997

避難所における 外国人避難者受入訓練を実施

市には約1,200人の外国人住民がいます。言葉や文化の違う外国人住民を、スムーズに避難所へ受け入れるための知識を実践的に学びます。
日時 1月21日(日) 午後1時～5時 ◎参加無料
場所 市役所1階 大会議室 定員 30人
対象 外国人を対象とする防災に興味がある人
申込 1月17日(木)までに申込フォームから申請
☎(公財)三重県国際交流財団 MIEF
☎059-223-5006

自力避難が困難な人を 地域全体で助け合うために

市では、災害時に自力避難が困難と思われる人について、本人の同意を得た上で、「災害時要援護者」として登録(名簿の作成)をしています。名簿は地域づくり組織に提供し、災害時の安否確認や避難誘導の助け合いなど、支援体制整備に活用しますので、積極的な登録をお願いします。制度へ登録をされた人で希望者には「防災ラジオ」を貸し出します。

登録方法

今年新たに対象となった人と昨年までに登録の意思表示をされていない人へ2月に災害時要援護者登録申請書(兼個人情報提供の同意書)を送付します。対象者など、詳しくは市HPへ

☎医療福祉総務室 ☎63-7579
☎危機管理室 ☎63-7271

健康チェック相談会など 図書館で健康づくり Project

キックオフイベントとして、はしもと総合診療クリニック院長による健康講演会や血圧計を使った健康チェック相談会、また、図書館所蔵本の運動特集などを行います。
日時 1月20日(土) 午前10時～午後0時30分
場所 図書館2階 視聴覚室
定員 50人 ※申込不要、参加無料
☎図書館 ☎63-3260

市立病院の受付時間

<予約のない人> 受付時間 午前8時30分～11時30分
○内科、循環器内科、内科系専門外来は、医師の紹介状が必要です。
○各専門外来は、事前予約を必要とする完全予約制です。
○小児科のみ木曜日午後1時30分～4時も受付しています。
<予約のある人>
午前8時から
予約終了時刻まで

医学生や看護学生が地域の医療ニーズを知る 名張オータムキャンプ開催

地域のひととのふれあいを通じて、患者さんのニーズを知ることを目的として、11月25日、体験キャンプを錦生地区で実施。医学生・看護学生が参加しました。「短い時間だったが、住民と会話して地域と医療のつながりを少し発見できた」「地域体験でいろんな話が聞けたり、知らなかった場所を訪問できて楽しかった。次回も参加したい」などの感想が聞かれました。今回の体験キャンプに参加した学生の皆さんには今後、名張の地域医療に何らかの形で携わっていただけることを願っています。



①②③錦生地区の商店や派出所に
伺い、地域の様子を学びました。
④錦生地区文化祭にお邪魔しまし
た。まちの保健室で筋肉量測定な
どをお手伝い。

オータムキャンプの様子は公式X(旧Twitter)でも紹介!こちらからフォローしてね!



がんサロン サン Sun・サロン

日常のさまざまな悩みなどを共有し、情報交換を行う交流の場です。ぜひ、ご参加ください。

日時 1月24日(水) 午後2時～
場所 市立病院1階 総合案内横
対象 がん患者・その家族

◎参加無料、申込不要

メディ★ナバ あれこれちょっと知っとこ 健康チャンネル

第13回のテーマ 腰痛

市立病院の整形外科専門医が腰痛について分かりやすく解説します。

ケーブルTV、FMラジオ(83.5MHz)、動画配信サイトなどでご覧いただけます。

健康コラム

正しい杖の選び方・使い方

皆さん、自分に合った杖をきちんと選んでいますか?体の状態や用途に合わせた杖の選び方とポイントをご紹介します。

- 1本杖 歩くときにふらつく、坂道や階段がづらい
- 多脚杖 1本杖よりも安定感のある杖を使いたい
- 松葉杖 骨折などにより片足にしか体重がかけれない

長さ調整のポイント!

- ①杖を持つ側、足先の外15cmあたりに杖先がくる
- ②肘が軽く曲がる程度(約30°)
- ③松葉杖の場合、脇下は指2~3本のすき間が必要

※杖はケガなどをして足先の反対側の手で持ちましょう。どんな杖を選べばいいかわからないときは、ケアマネジャーやかかりつけ医、リハビリスタッフなどに相談しましょう。

詳しくはメディ★ナバで動画をチェックしてね!



名張市立病院だより きらり

発行/名張市立病院 〒518-0481 三重県名張市百合が丘西1-178
☎0595-61-1100(代表) FAX 0595-64-7999
✉hp-somu@city.nabari.lg.jp

NO. 56
病院HP

持続的、安定的に医療が提供できる体制づくりに向けて 市立病院経営強化プランを策定

計画の概要とパブリックコメントで寄せられたご意見を紹介します。



経営強化に向けた取組

重点取組① 診療機能の連携強化

- ・地域医療機関との相互連携体制強化・推進
- ・高度先進医療機関との連携によるランチ診療科の導入

重点取組② 地域の特性に応じた入院医療体制の構築

- ・地域包括ケア病院プロジェクトチームの運用
- ・HCU(ハイケアユニット)病床の導入

重点取組③ 病院の要となる看護師の処遇改善

- ・夜勤看護師の処遇改善
- ・看護専門学生への修学資金貸与制度の拡充

重点取組④ 「攻め」の施設整備と設備投資

- ・計画的な医療機器購入に向けた「経営強化プラン枠」の創設
- ・高額医療機器・設備改修に備えた設備投資計画の策定

重点取組⑤ 業務効率化に向けた医療DXの推進

- ・医療DX事業への参画
- ・電子カルテリモート診療システムの導入
- ・事務作業へのRPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)導入

経営形態の見直し

令和5年2月に「名張市立病院在り方検討委員会」から市長へ答申が提出されました。

答申では、名張市立病院が直面する課題解決に向け、「経営の自主性・迅速性」「職員の意識改革」「医師の確保」について、効果的かつ効率的に改善するため、経営形態を「地方独立行政法人」にすべきであるとされています。

● 経営形態見直しの検討が必要

市民の命と健康を守るために、市立病院の経営を強固なものとし、市民にとって必要な医療を持続的に提供できる体制構築を図る必要があります。

在り方検討委員会の答申を踏まえながら、市民から考えを聴くとともに経営形態に関する考え方を整理し、本プランの計画中に方向性を示す必要があります。

● 移行する場合、1年半～2年の間で準備します

経営形態の見直しの検討または準備は、以下のとおり3つの段階を経て行います。なお、第3段階の移行準備は、第2段階の方針決定で経営形態を見直すこととした場合に組み込みます。

第1段階	内部調査に関する取組(令和5年度中)
	・地方独立行政法人へ移行済みの病院を訪問し、情報収集を行う ・経営形態の見直しを行う場合に備え、財政シミュレーションを行う
第2段階	方針決定に関する取組(内部調査終了後)
	・経営形態についての方針を決定した際には、速やかに公表 ・市民や市議会に対して丁寧な説明を行う
第3段階	移行準備に関する取組(方針決定後、約1年半～2年)
	・円滑な移行に向けて、条例・規則などの整備、職員との労務交渉、システム改修などその他必要な準備を行う ・必要に応じて、本プランの目標、取組の見直し

パブリックコメントで86件の意見が寄せられました

うち、修正意見9件、参考意見45件
市HPで意見を公開しています

● 病院の施設整備に精通した人材を確保すべき

A. 専門知識のある職員の雇用・育成を進めます

価格交渉やメンテナンス業務の効率化のため、専門知識を有する職員の雇用・育成を進めます。

● ハラスメント対策の記述が必要では?

A. ハラスメント根絶に向けて取り組みます

ハラスメント根絶のため、相談窓口と意見箱の設置や、全職員を対象とした研修を継続実施していきます。

● 「経営形態の見直し」は、方針を市民へ説明すべき

A. 名張市にとって望ましい選択肢を検討し、皆さんに示します

病院の経営を強化することで、必要な医療を持続的に提供できる体制をつくり、市民の命と健康を守ることが最重要と考えています。経営形態については、名張市にとって望ましい選択肢を検討して市民の皆さんに方向性を示します。